

# 「大和平野中央スーパーシティ構想」の推進に対する支援

【担当省庁】 内閣府

## 奈良県における取組

### 1. 背景

- ・ 奈良県は、そのベッドタウンとしての地域の性格から、若者の県内雇用、就学の機会が充分でなく、近年若者を中心とした人口減少が著しく、「**多様な雇用の場の創出**」が最重要課題である。
- ・ 農業中心の当地では、農業の後継者難から潜在的なものも含めて耕作放棄が顕著になってきており、「**農地とまちづくりの調和と共生**」が喫緊の課題である。
- ・ 国においては、国家戦略特区法に基づく「スーパーシティ区域」の募集を始められており、その1次募集は既に行われたところである。国の戦略特区の目的である、先端的サービスの実行と広範かつ大胆な規制・制度改革は、奈良県と磯城郡3町が目指す、大和平野中央プロジェクトの**目標と一致するところが多く**、国の戦略推進に寄与貢献できるところも少なからず見受けられることから、当プロジェクトをさらに進化させて、国のスーパーシティ区域の**第2次募集**を視野に入れて検討することが望ましいと判断するところである。
- ・ このため、奈良県と磯城郡3町は、大和平野中央プロジェクトの進化を図るため、**コンソーシアム形式によるシンポジウム中心の検討会**をスタートさせた。

### 2. 経緯

- ・ 令和2年10月  
磯城郡3町（川西町、三宅町、田原本町）と大和平野中央プロジェクトについて協議を開始する「**覚書**」を締結。
- ・ 令和3年5月  
磯城郡3町と個別に「まちづくりのテーマ」と「対象地区」を決定する「**協定書**」を締結。

- ・ 令和3年11月  
大和平野中央スーパーシティ構想の**キックオフ会議**を開催。

テーマ	対象地区
・ まほろば健康パークと連携した <b>ウェルネスタウン</b> （健康増進）	川西町下永地区
・ 県立大学工学系学部を核とした <b>スタートアップヴィレッジ</b> （産業の活性化）	三宅町石見地区
・ スポーツ施設を核とした <b>ウェルネスタウン</b> （健康増進）	田原本町阪手北・西井上地区

### 3. 大和平野中央スーパーシティ構想に盛り込むテーマ

#### A. 知的な大和平野の創造

1. 県立大学工学系第2学部の設置とスタートアップヴィレッジ

2. 大和平野地域雇用戦略の実行

3. 就学前教育 ～就学前児童のこころと身体のはぐくみ～

4. 地域のリカレント教育

9. 安全・安心まちづくり

10. 農業の省力化、効率化、高度化

#### D. 脱炭素社会への挑戦

11. 大和平野シュタットベルケ構想（エネルギー脱炭素への挑戦）

#### E. デジタル社会の構築

12. 大和平野中央デジタル化の推進

13. 行政運営効率化と地方政治の見える化

#### B. 健康長寿の大和平野創造

5. 新しいスポーツ施設の整備とウェルネスタウンの建設

6. 医療、地域包括ケア、健康増進、社会福祉の一体的推進

#### F. 推進体制の整備

#### C. 大和平野田園都市の建設

7. 田園都市建設構想の実現

8. 地域内移動の円滑化

14. 周辺県施設の整備運営との連携

15. 推進組織の構築（PPPの実行）

### 国にお願いすること

- 「大和平野中央スーパーシティ構想」を推進するため、スーパーシティ型国家戦略特区の区域指定を目指したいので、指定に向けた**技術的ご助言、ご指導**をお願いしたい。
- 当構想が実現できるよう、**関係府省庁の事業の集中投資**など、**本県の取組に対する強力な支援**をお願いしたい。

【内閣府】

【県担当部局】文化・教育・くらし創造部 企画管理室、教育振興課、国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会準備室  
産業・観光・雇用振興部 産業振興総合センター